

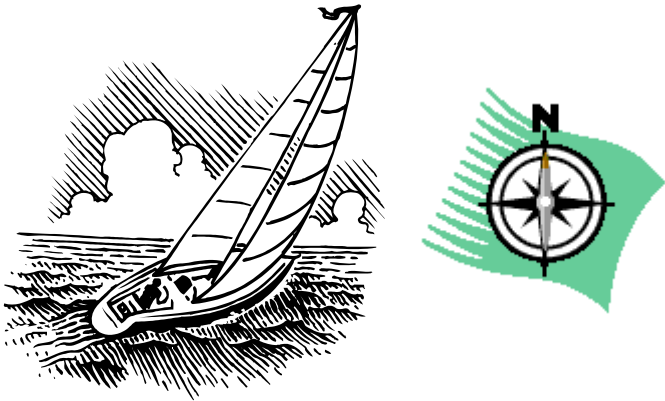


羅針盤—みんなの道を示すものに…

進路指導部通信進学編。今年も発行していきます。この通信の名前は、世の中という大きな海原で、一人ひとりの将来を照らす「羅針盤」になりたいという思いで名付けられたものだそうです。そういう思いを受け継いでいいものを出していきたいと思います。

進学中心であるがゆえに、自分の希望とは違うから読まなくていいや、と思う人もいるかもしれません。現実的な情報としては確かに必要でないかもしれませんが。しかし、今、同級生や先輩・後輩がどのような状況に置かれているのかを知ってもらい、さらにはこの紙面に書かれた情報から、今の自分を見つめ直し、これから生きていくためのヒントとなるものを手に入れられると信じています。

時には厳しい情報が掲載されるかもしれません。みんなを落ち込ませることがあるかもしれませんが、自分の信念を確立し、将来を見据えた行動ができるようになるために、一役買いたいと思っています。

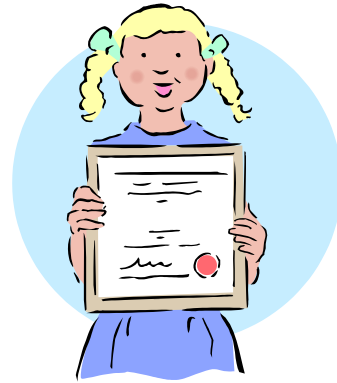


新学年のスタートは!?

新学期、誰もが気持ちを新たに、「頑張るぞ!」という思いを胸に始まったこの1ヶ月だと思いますが、そのスタートはどんな状況だったでしょうか。

3年生はいよいよ最終学年として、卒業後の進路に向けてしっかりとした目標を定めて実際に行動していく学年です。担任、家族とじっくりとした話合いをした三者面談はどうだったでしょうか。いろいろな可能性が君達の前にはあります。そして、実際に君の選ぶ進路は君自身が歩く道にほかなりません。何度も「これでいいのか?」という問いを自分にぶつけ、納得して進路を選んではほしいと思います。そして、学習面においても生活面においても、社会に出ていくという自覚を持って行動していきましょう。

2年生はいよいよ中堅学年という自覚を持って行動してほしいと考えています。あと1ヶ月くらいで生徒会のメンバーも部活動の部員も君達を中心になります。「種子高を背負っているのは自分だ。」という気概のもと、校内校外を問わず様々な活動において、「種子高の顔」という自覚を持って取り組みましょう。たまに校外の方や、本校で教鞭を取られた先生方と話をする機会があります。「新聞で見ましたよ。」とか、「ブログ見てますよ。」などの言葉をかけられて嬉しく思うことがあります。その記事の中心になっていくのが君達です。時折、「中だるみの2年」などという残念なレッテルをはられることがある学年ですが、種子高生に限ってそんな言葉は無用だと信じます。



1年生にとってこのひと月ほどの様なものだったのでしょうか。高校生という自覚を持って始まりましたか。それとも周りの顔触れが変わらず新鮮味のないままの毎日が続いているのでしょうか。それでも3つの学科に分かれて全て新しい先生方のもと、初めて過ごす校舎の中での毎日は緊張の連続だったのではないかと想像します。

「種子高」での毎日に一日でも早く慣れ、自分のペースをつかんで学習面・生活面を充実させてほしいと思います。高校入試で思うような点数が取れなかった人もいるかもしれません。過去の自分を変えられませんが未来の自分を変えられます。高校入学を機に「学習」にもしっかりと自分のペースを作してほしいです。「知らない、解らない」は恥ずかしいことではないと私は思っています。ただ、「知ろうとしない、解ろうとしない」ことが恥ずべきことだと思っています。学習面にとどまらず様々なことに挑戦し、自分を成長させるべく充実した種子高生活を歩んでくれることを望みます。

昨年度の進学結果から

進学先 (延べ数)	合格者 数	進学者 数	受験者 数
国公立大学	8	8	14
私立大学	17	10	28
国公立短大	1	1	1
私立短大	3	3	4
医療系専門学校	18	16	19
その他専門学校	14	14	14
公共職業能力開発施設	2	2	2

※(詳細は、家庭訪問資料をご覧ください)

- 昨年度の国公立大学の入試では、AO・推薦入試で5人の生徒が合格し、幸先の良いスタートを切ってくれました。各個人で小論文や面接に必死に取り組み、先生方のご指導の末、国公立大学の高い壁を乗り越えてくれました。

センター試験の受験者数は昨年度より13人少ない10人が頑張ってくれました。人数は少なく、少し寂しい感じもありましたが、その分団結していたと思います。寝食をともにしながら、お互いを励まし合いよく健闘しました。

今年のセンター試験でも「思考力を問う」出題が多くなり、本校生も苦勞しました。2・3年生が受けるセンター試験は1年生が受ける試験から「共通テスト」と名称が変わります。記述式の問題も導入され、より思考力や判断力を問われることになるでしょう。しっかりとした基礎力をつけた上で、それを活用する力が必要です。

さて生徒諸君、目標は定まっていますか？結局地道な努力が続けられるのは自身の目標に向かうからです。早く目標を設定してそれに見合う努力を続けましょう。特にセンター試験は1、2年生で習う内容です。早い段階での受験生としての意識向上を期待します。

- 医療系専門学校は学科や学校の人気によって合格が変わってきます。昨年度の卒業生は国立の看護系の学校・大学に4人合格できました。グループディスカッションや面接、小論文に外国語の試験な

どそれぞれが良く努力をしていました。一般入試での合格はなかなか難しい部分があります。志望校の難易を見極め、チャレンジ精神は忘れずに受験してほしいですが、先輩方の実績も踏まえ、しっかりと担任の先生と相談して受験先を決めましょう。人間の生命を左右する医療現場の厳しさをわきまえ、しっかりと基礎学力を養成する必要があります。

資料室を活用しよう！

進路指導部には、毎年膨大な資料が送られてきます。

各教室に配布してなるべく多くの皆さんの目に触れてもらい、気軽に大学や短大、専門学校の内容を調べてもらいたいと思います。また、将来の職業や学問につなげるきっかけをつかむためのものとして利用してもらいたいと考えています。



しかし、教室に置ける資料には限りがあり、また全クラスに配布するには数が足りないものもあります。

そこで進学就職を問わず、個々の学校、会社などの資料は管理棟2階の進路資料室に保管されています。進学用の過去の問題集や就職のための問題集、過去の求人票など、ぜひ活用してもらいたいものが置かれています。

またパソコンも、7期生の卒業記念品を含めて5台設置しており、インターネット検索ができる環境です。先輩の思いにこたえるためにも、大いに活用してください。

当面の進路行事

- 5月12日(土) 3年就職公務員模試・基礎力診断テスト
- 5月16日(水)～18日(金) 中間考査
- 5月19日(土) 土曜講座②
- 5月26日(土) 土曜講座③
- 6月2日(土)・3日(日) 進研マーク模試(3年)
- 6月5日(火)・6日(水) 実力考査
- 6月14日(木) 進路セミナー

※ゴールデンウィーク中の課題が各教科から出されています。一覧表が配布されたはずですが。

計画を立てて、真剣に取り組んで実力養成を図りましょう！